

東京湾沿岸を鉄道とフェリーで周遊する観光ルート 「東京湾プラチナリング」を始動します！

- 東日本旅客鉄道株式会社（以下、JR 東日本）は、富津市、鋸南町と締結した鋸山及び周辺地域の振興に関する連携協定を契機とし、東京湾フェリー株式会社（以下、東京湾フェリー）と連携した東京湾沿岸を周遊する観光ルートを「東京湾プラチナリング」と命名し、そのブランド化に向けた取り組みを始動します。
- 訪日外国人旅行者をメインターゲットとして、「東京湾プラチナリング」の魅力を国内外に広く発信し、房総半島や三浦半島をはじめとする東京湾沿岸エリアへの誘客を図るとともに、鋸山及び周辺地域における持続可能な地域づくりを推進します。
- 今後、ルート上の各所に設置した 4 種類のスタンプを重ねて捺すことで一つの絵が完成する「重ね捺しスタンプラリー」や台湾人インフルエンサーによる情報発信などのプロモーションを展開します。

1 事業コンセプト

東京湾を取り囲む JR 東日本と東京湾フェリーによる交通ネットワークをひとつの「環（リング）」と捉え、訪日外国人旅行者の入出国ゲートとなる成田空港を起点とした観光周遊ルートを「東京湾プラチナリング※」と命名し、ブランド化の推進を図ります。

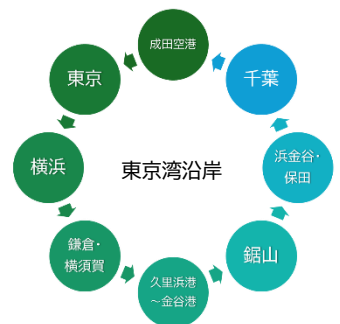
特に、房総半島や三浦半島などにおける歴史・自然といった観光コンテンツを巡る新たな周遊観光のかたちを提案し、東京湾沿岸エリアの観光流動の創出につなげます。

※…商標登録出願中



Platinum
ring

ロゴマーク



観光ルートイメージ
※上記は一例となります。

2 主なコンテンツ

(1) 東京湾プラチナリング 浮世絵スタンプラリー

東京湾プラチナリング上に設置された 4 種類のスタンプを集め、浮世絵風鋸山の絵を完成させる重ね捺しスタンプラリーを開催します。

【開催期間】 2026 年 9 月 18 日（金）～2027 年 3 月 31 日（水）

- 【スタンプ設置箇所】
- ① 駅たびコンシェルジュ成田空港、駅たびコンシェルジュ空港第 2 ビル
 - ② JR 鎌倉駅、浜金谷駅
 - ③ 東京湾フェリー 久里浜港、金谷港
 - ④ 横須賀駅、保田駅、鋸山ロープウェー 山頂駅

※①～④の各箇所に設置のスタンプをすべて集めると、
浮世絵風鋸山の絵が完成します。

【台紙配布箇所】 首都圏の主な駅及び駅たびコンシェルジュなど
（英語版、繁体字版、日本語版）

【ノベルティ引換箇所】 JAPAN RAIL CAFE TOKYO（東京駅）、駅たびコンシェルジュ新宿、
駅たびコンシェルジュ成田空港、駅たびコンシェルジュ空港第 2 ビル

【ノベルティ】 4 種類のスタンプのうち、3 種類以上のスタンプを集めた台紙をノベルティ引換箇所
でご提示いただくと、JR 千葉公式キャラクター駅長犬と千葉県マスコットキャラクターチャーバクんのオリジナルあずま袋（数量限定）をプレゼントします。



浮世絵スタンプ完成イメージ



ノベルティイメージ
※生成 AI で作成

(2) インフルエンサーによる情報発信

東京湾プラチナリングの魅力を国内外へ発信するため、台湾人インフルエンサー阿倫(Alan)^{※1}氏を招請し、PR 動画配信や台湾現地でのイベント、モデルツアー実施などによる情報発信・PR を実施します。今後のスケジュール予定…① YouTube 動画公開(10 月)、② One&Co Taipei^{※2}での PR イベント(11 月)、③ 阿倫(Alan)氏と巡る東京湾プラチナリング モデルツアー(2 月)

※1…阿倫(Alan)氏について

長年にわたり日本各地を旅してきた台湾出身のインフルエンサーです。YouTube を中心に活動し、現在は登録者数約 58 万人を突破。

日本在住ならではのリアルな視点から、日本での暮らしや旅行、グルメなどの魅力を日々発信し、多くの台湾人ファンから支持を集めています。

本人コメント:「日本といえば阿倫(Alan)」と思ってもらえる存在になることを目標に、日本の魅力を発信し続けています。



阿倫(Alan) 氏

※2…One&Co Taipei (台北) とは

- ・ JR 東日本グループの台湾捷爾東事業開發股份有限公司 (JR 東日本台湾事業開發) が運営するコワーキングスペース。2022 年 9 月、台北市中山区南京東路にグランドオープン。台北の中心地・中山駅から徒歩約 4 分、シンガポールに次ぐ海外 2 拠点目。
- ・ コンセプトは「Platform for Innovative Business」
- ・ 施設名は、個 (One) が集まり互いに高め合うことで新たな共創 (Co) が生まれる場を目指すことに由来。
- ・ 日本企業の海外進出／海外企業の日本進出サポート、有機的なコミュニティ形成、ビジネス・イノベーションの創発という 3 つの役割を担い、JR 東日本グループの「オープンイノベーションプラットフォーム」として展開。



※写真・イラストは全てイメージです。

※2026 年 8 月現在の情報です。

参考

富津市・鋸南町・JR 東日本による「鋸山及び周辺地域の振興に関する連携協定」については、以下をご参照ください。

https://www.jreast.co.jp/press/2025/chiba/20260128_c02.pdf